

▶新型コロナウイルス感染症の影響で掲載内容が中止・延期・変更になる場合があります
イベント等の開催の有無は市ホームページが各室課への問い合わせなどで確認してください

その他の検査・健診
HIV・性感染症検査
HIV、クラミジア、梅毒の検査ができます。匿名。診断書は発行しません。毎月2回金曜日午前9時30分～11時30分。1人20分。結果説明は原則1週間後。所保健所。定各先着7人。申電話で地域保健課へ。

国保健康診査(特定健診)
身体測定、尿検査、血液検査など。対象者には、誕生月の前月末に受診票を送ります。今年4月2日以降の加入者は国民健康保険課へ問い合わせください。特定健診の代わりに人間ドックを受診した人には受診費用の一部助成制度があります。詳しくは市ホームページへ。 40～74歳の吹田市国民健康保険加入者。国保以外の保険の加入者は、加入している健康保険の保険者へ問い合わせてください。 国民健康保険課。

在宅要介護者・児訪問歯科健診
年1回、自宅で歯科健康診査を行います。 要介護者・児で通院ができない人。 申電話かファックスで吹田市歯科医師会(6389・6881 6389・6388)へ。 国民健康保険課。

相談
面談は予約制。 毎月～金曜日。祝・休日、年末年始は除く。
健康相談 健康、食事、禁煙、生活習慣病の予防など。 所保健センター、同センター南千里分館。 国民健康保険課。
こころの健康相談 統合失調症や気分障がい、アルコールや薬物、ギャンブルなどの依存症など。 所保健所。 国民健康保険課。
医療相談 医療機関に関する相談や苦情などに応じます。 所保健所。 国民健康保険総務室。

くらしの情報
口腔ケアセンターの催し
障がい者(児)のお口のケアとリハビリテーション 歯科医師による口腔の健康度チェックと口腔ケア指導。 毎月2日(午後1時30分～3時30分。 国民健康保険課)。 国民健康保険課。

介護職向け口腔ケア実践講座 歯科医師、歯科衛生士による口腔ケア講座と実習。 毎月2日(午後6時～7時30分。 定先着10人。 いずれも 申5月9日(月)から) と年齢を電話かファックスで同センターへ。

ドクターメモ
紫外線対策

紫外線は私たちにとって非常に身近で、なくてはならないものです。紫外線は体に悪いイメージがありますが、殺菌作用や基礎代謝の促進、ビタミンDの合成などメリットもたくさんあります。ビタミンDはカルシウムの吸収を増加させる役割を持ち、不足すると骨の強度が低下して曲がりやすくなり、子供では、くる病、大人では、骨軟化症といった病気を引き起こすようになります。そのため、30分程度の日光浴は体に良いとされています。しかし、浴びすぎた場合は日焼け、しみ、しわの原因となり、積み重なると皮膚がんや白内障を引き起こすこともあります。最近はおゾン層の破壊で昔に比べて地上に届く紫外線量が増えているため、不要な紫外線は予防していくことが大事です。

対策としては次の6つなどが挙げられます。(1)紫外線の強い時間帯を避ける。午前10時～午後3時が紫外線の強い時間帯です。この時間を避けるとよいでしょう。(2)日陰を利用する。50%紫外線を防御できます。(3)日傘や帽子を利用する。帽子の着用で20%紫外線を防御できます。(4)衣服で覆う。衣服の色調が濃いほど防御率が高まります。(5)サングラスをかける。最大90%防御します。(6)日焼け止めを使う。紫外線散乱剤を使用したノンケミカルと書かれたものが、皮膚への負担が軽くおすすめです。汗をかいたり拭いたりするので2、3時間ごとに塗り直すのがよいでしょう。

これから紫外線が強くなる季節です。紫外線と上手に付き合え、健康的な日々を送りましょう。

吹田市医師会 田坂 佳名子

保健・医療の情報コーナー

すこやかライフ

成人保健課(〒564・0072出口町19・2 6339・1212 6339・7075)
保健医療総務室(〒564・0072出口町19・3保健所内 6339・2225 6339・2058)
地域保健課(〒564・0072出口町19・3保健所内 6339・2227 6339・2058)
国民健康保険課(6384・1239 6368・7347)
口腔ケアセンター(〒565・0862津雲台1・2・1 6155・8020 6873・3030)

保健所のホームページ
成人保健について

各種健(検)診
加入している公的医療保険の種類に関係なく受診可。65歳以上は無料。64歳以下で吹田市国民健康保険の加入者は国民健康保険課へ、市民税非課税・生活保護世帯は検診の2週間前までに成人保健課へ申請すれば、いずれも無料。 国民健康保険課。

健診	30歳代健診	血圧測定、尿検査、血液検査など。30～39歳。	無料
	成人歯科健診	口腔内検査、歯面清掃など。30～74歳。障がいのある15～74歳の方は通年受診可。	
個別検診※1	胃がん検診 ※ 2	胃内視鏡検査 ※ 3。50歳以上で今年偶数年齢になる人。	2000円
	大腸がん検診	便潜血反応検査。40歳以上。	300円
	肺がん検診 ※ 4	X線検査。40歳以上。問診の結果、必要な人のみ喀痰検査。50歳以上。別途500円。	400円
	子宮がん検診	頸部細胞診。20歳以上の女性で、今年偶数年齢になる人。問診の結果、必要な人のみ体部細胞診。別途500円。	500円
	乳がん検診	マンモグラフィと視触診。40歳以上の女性で、今年偶数年齢になる人。	1000円
	前立腺がん検診	血液検査。50歳以上の男性。	700円
	結核検診 ※ 4	X線検査。65歳以上。	無料
	B・C型肝炎検診	血液検査。20歳以上で、B・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない人。	
	骨粗しょう症検診	骨量測定。20～70歳で年齢の下1桁目の数字が今年0か5になる人。	1000円
	聴力検診	6周波の聴力検査。今年50・55・60・65・70歳になる人。	500円

誕生月かその翌月の受診を推奨。 所申直接、協力医療機関へ。
協力医療機関は市報4月号別冊と成人保健課のホームページに掲載しています。

集団検診※1	胃がん検診 ※ 2	X線検査。50歳以上。1000円。昨年胃内視鏡検査を受けていない人。	時(1)6月13日(月)、(2)6月30日(木)。いずれも午前9時～11時。	誕生月に関わらず受診可。 所保健センター。 申(1)5月30日(月)、(2)6月16日(木)までに 申か、検診名、希望日、住所、名前、生年月日、電話番号を郵送かファックスで成人保健課へ。多数の場合は日程を振り替えることがあります。
	大腸がん検診	便潜血反応検査。40歳以上。300円。		
	肺がん検診 ※ 4	X線検査。40歳以上。400円。喀痰検査は実施していません。 ※ 5	時(1)6月13日(月)午前9時～11時。	

- ※1 問診の状況により、市の検診として受診できない場合があります。
- ※2 どちらかを選んで受診してください。
- ※3 のど、鼻腔への局所麻酔以外の痛み止めや、鎮静薬は使用できません。
- ※4 65歳以上の人はいずれかを選んで受診してください。また、血痰のある人は検診の対象外です。速やかに医療機関を受診してください。
- ※5 50歳以上で、喫煙指数(1日の平均喫煙本数×喫煙継続年数)が600以上の人は、喀痰検査の対象となります。市内の協力医療機関で実施する肺がん検診を受診してください。



☐はこちら